

# 令和4年度 国本中央小学校 学校経営計画

## 学校教育目標

「人間尊重の教育」を基盤とし、豊かな人間性をもち、意欲をもって主体的に生きていくことができる、心身ともに健康で、たくましい児童の育成

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育法
- 学習指導要領
- 栃木県教育振興基本計画
- 宇都宮市学校教育推進計画
- 宇都宮市学校教育スタンダード

- ・学校マネジメントシステムアンケート
- ・学校評価
- ・学習内容定着度調査
- ・生活と学習に関するアンケート
- ・新体力テスト
- ・保護者や地域の期待

### 目指す児童像

- ・心豊かで思いやりのある子ども (やさしく)
- ・自ら学ぶ子ども (かしこく)
- ・明るく元気な子ども (たくましく)

### 学校環境テーマ

「花と緑と小鳥の学校」

### 年間活動テーマ

「お互いに 尊重し合う 国央小」

### 【学校経営理念】

学校教育目標達成のため、全教職員が教育的愛情と使命感をもち、安全・安心で活力ある学校づくりを推進する。

#### 【目指す教師像】

- ・児童の学びの変化に応じた資質・能力を有する教師
- ・多様性があり変化に柔軟に対応できる教師
- ・自ら学び続ける教師

#### 【目指す学校像】

- ・組織で対応する「チームとしての学校」

### 【学校経営の方針】

- 1 基礎・基本の習得とそれらを活用する力の育成<かしこく>**
  - ① 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
  - ② 学力調査等を活用した共通実践
  - ③ 学びに向かう力と協働して課題解決に取り組む態度の育成 等
- 2 心の教育の充実、自己有用感、思いやりの育成 <やさしく>**
  - ① いじめを生まない指導、不登校を生まない指導・支援の充実
  - ② 人権教育の推進、道徳教育の充実
  - ③ 自信や自己有用感の高揚、互いに認め励まし合う態度の育成 等
- 3 健康で安全な生活を送るための資質・能力の育成 <たくましく>**
  - ① 元気アップ教育の推進 (運動に親しもうとする態度、健康管理)
  - ② 望ましい食習慣の形成、食に対する感謝の念の育成
  - ③ 危険予測・回避能力の育成
- 4 未来を生き抜くための資質・能力の育成**
  - ① 情報活用能力の育成 (GIGAスクール構想との関連)
  - ② 郷土への愛情を育む学習の推進 (「宇都宮学」との関連) 等
- 5 教職員の資質向上を目指す取組**
  - ① メンター研修をはじめとする実効的な校内研修の実施
  - ② 学び続ける教職員をめざした学校風土の確立
  - ③ 教職員評価を生かしたキャリアステージに応じた人材育成 等
- 6 地域とともにある学校づくりの推進**
  - ① 地域学校協働活動の充実による児童の健全育成
  - ② 地域教育資源を効果的に活用した体験活動による郷土愛の涵養
- 7 教員の働き方改革の推進**
  - ① 学校行事等の精選、校務分掌の見直し、教職員の意識改革の実現
  - ② 教職員の健康安全管理の徹底

### 連携・協力

#### 家庭との連携

- ・PTA活動
- ・学校公開
- ・授業参観
- ・学級懇談
- ・個人懇談
- ・家庭訪問
- ・各種たより
- ・ホームページ

#### 地域との連携

- ・地域協議会
- ・宮っ子ステーション事業
- ・地区育成会事業
- ・各種ボランティア

#### 地域学校園教育ビジョン

- 「自ら学び 心豊かで 元気な国本っ子」  
～地域とともにある学校をめざして～
- ・小中一貫教育
  - ・幼保小連携事業

# 令和4年度 学校経営 具体策

## 【豊かな心の育成】 やさしく

- 自ら考え、正しく判断し、心豊かで思いやりのある児童の育成
- 時と場に応じた、あいさつ・言葉遣いができる児童の育成

### (1) 基本的生活習慣の確立

- ① 「国央小の約束」徹底
- ② ふり返りの時間設定
- ③ あいさつ運動

### (2) 思いやり協力し合う態度の育成

- ① 学級経営の配慮
- ② 児童会活動の活性化
- ③ 縦割り班活動の活用
- ④ QUを生かした集団形成
- ⑤ アンケート・教育相談実施
- ⑥ 人権感覚の涵養
- ⑦ 体験活動の計画的実施

### (3) 感謝の心の育成

- ① 清掃活動の充実
- ② 委員会活動の活性化

### (4) 主体性・判断力の育成

- ① 話し合い活動の設定
- ② 読書、文化的行事の活用
- ④ 道徳教育の推進

### (5) 家庭・地域・関係機関連携

- ① 情報の発信
- ② 家庭訪問・懇談会の実施
- ③ 異校種間交流の充実
- ④ 関係諸機関との連携

## 【確かな学力の定着】 かしこく

- 多様な意見の良さを生かした話し合い活動を通して、よりよく自己決定する力の育成（互いに認め合う望ましい集団活動を通して）

### (1) 基礎・基本の知識・技能習得

- ① 学業指導の徹底
- ② 個に応じた指導体制確立
- ③ 効果的な学習方法の模索
- ④ 家庭学習習慣の定着
- ⑤ 読書活動の充実
- ⑥ 言語活動の積極的導入

### (2) 課題解決型学習の導入

- ① 教師の授業力の向上
- ② 課題の明確化の徹底
- ③ コミュニケーション能力の育成
- ④ 話し合い活動の導入

### (3) 認め合う集団づくり

- ① 異学年交流の活性化
- ② 自然体験型学習の活用

### (4) 家庭・地域教育力の活用

- ① 学校の教育実態の広報
- ② 自主学習習慣の確立
- ③ 家読の奨励
- ④ 専門家等ボランティアの活用
- ⑤ 地域教材の開発と活用
- ⑥ 伝統文化を学ぶ場の設定
- ⑦ 信頼関係の構築（公開）

## 【健康・体力の向上】 たくましく

- 自分の身体に関心をもち、進んで健康・体力の向上に努める児童の育成（教科体育、保健指導の充実と運動の日常化）

### (1) 食に関する指導の充実

- ① 望ましい食習慣の形成
- ② 食に対する感謝の念の育成

### (2) 健康管理意識の向上

- ① 健康問題への主体的取組
- ② 健康診断結果の活用
- ③ 治癒勧告の徹底

### (3) 体力の向上

- ① 体育学習記録の蓄積
- ② 自主的な取組への支援
- ③ 基礎運動技能の獲得
- ④ 運動の日常化への支援
- ⑤ 校内検定による意欲高揚
- ⑥ 運動日常化環境の構築

### (4) 安全に関する指導

- ① 危険回避の判断力の育成
- ② 非常時の対応力の習得

### (5) 家庭・地域・関係機関連携

- ① 学校保健安全・給食委員会実施
- ② 健康教育・食育の広報
- ③ 引渡し訓練等の改善
- ④ 登下校時の安全確保徹底

## 特色ある学校づくりの推進

- 豊かな環境と地域教育力を活用した、知・徳・体のバランスのとれた児童の育成
- 積極的に情報を発信し、保護者や地域と連携した地域とともにある学校づくりの推進

### (1) 学校環境緑化活動（学校環境テーマ「花と緑と小鳥の学校」）の推進

- ・みどり活動の推進 →緑の少年団活動
- ・地域とつながる農業体験活動の充実 →米作り、ブルーベリー栽培など
- ・学年に応じた栽培活動の推進 →野菜作り、草花の栽培など

### (2) 地域人材を活用した体験的活動の充実

- 読み聞かせ、福祉交流、花の宅配便、町探検、宝木用水授業など

### (3) PTA活動の充実 →親子ふれあい学習、国央小まつり、スケートリンク整備など

## 年間活動テーマ

「お互いに  
尊重し合う  
国央小」